

実質CO₂フリー電力導入

4月から関東3支店ら

前田道路

前田道路は、本店管轄のつくばテクノセンター（技術研究所、研修センターほか）、枝川ビル、同社100%子会社の砂町アスコン、京浜リサイクルセンターと、関東3支店（東京、北関東、西関東）

内の工事営業所、合材工場で、CO₂を排出しない再生可能エネルギーに由来する環境価値を活用した、実質的にCO₂フリーとなる電力（実質CO₂フリー電力）を4月から導入する。

支店の導入施設は、東京支店が前田道路白金ビル、工事営業所5カ所、合材工場6カ所、北関東支店が工事営業所5カ所、合材工場9カ所、西関東支店が工事営業所5カ所、合材工場12カ所としている。

なお、本店社屋では、昨年

4月からCO₂フリー電力を導入している。今回の取り組みにより、年間電力由来のCO₂排出量の約37%、同社CO₂総排出量の7%に当たる約1万7700トンを削減できると見込み。

今後も、アスファルト混合物製造時に排出されるCO₂

